

第102回研究会

日 時 : 平成12年6月3日 (土) 13:30~17:00
会 場 : くに荘 (KKR京都) 4階 会議室
出席者 : 38名

講 演

(1) スパイラル溝ジャーナル軸受の回転精度特性に関する一考察 (続報)

京都大学

矢部 寛 氏

スパイラル溝ジャーナル軸受について、溝寸法製作誤差に基づく軸心の振れの大きさを非線形軌道法によって計算し、前報での線形近似法の結果と比較した結果を紹介。また、軸のNRROに関し、それを軸受特性の側面からみた場合の理論解析結果について説明。

(2) 動圧形ガスシールのオフデザイン試験について

日本ピラー工業(株)

布施 敏彦 氏

ガス用シール技術に関する現状、適用例について概説の後、動圧形ガスシールの設計上の課題、シールの漏れ特性、消費動力、シール面変形等の結果について説明。さらに、オフデザイン試験としての軸移動試験、オイル混入試験、ゴミ混入試験等の結果について紹介。

(3) 気体軸受と真空

東京理科大学

吉本 成香 氏

まず、風損低減を目的として真空ポンプ機能をもたせたレーザスキャナ用動圧空気スラスト軸受について、その構成、減圧状態の実験結果、特性計算結果等について説明。続いて、電子線描画装置への応用を目的として、真空チャンバ内非接触位置決め機構用静圧空気軸受について、考案した形式、圧力分布の実験結果、チャンバ内真空度向上法の検討の結果などを紹介。